

○防災指針 …計画書 第7章より

防災指針は近年激甚化が著しい災害に対応し、防災・減災まちづくりに必要な対策を計画的かつ着実に講じていくための指針です。

災害リスク分析の結果、本村の市街地や集落において、最も高いリスクとなる災害は洪水です。洪水は地震や

地震に伴う津波などと異なり、事前に発生の兆候を掴むことが可能な災害であり、対策を充実することにより人的リスクを回避することができます。

本指針では以下の将来像・基本方針等に基づき、防災まちづくりを推進します。

■防災まちづくりの将来像

村民が将来にわたって安全・安心に暮らし続けられるよう、現存する災害リスクを認識し、村民と行政がともに手を携えて災害に強いまちづくりを進めます。

■基本方針

- すべての村民の命を守る避難対策の充実
- 想定される最大規模の災害リスクを前提とした災害に強い市街地の形成

■基本目標

- 災害リスク分析に基づく避難場所、避難所の適切な配置
- 想定される最大規模の水害に備えた避難対策の充実
- 災害リスクの分析に基づく適切な土地利用規制誘導の検討

■主な取組(例)

- 河川整備の推進、流域治水プロジェクトの推進
- 雨水流出量の抑制
- 避難路の確保
- 洪水標識・避難場所案内の設置
- 防災拠点の整備、機能強化
- 災害リスクの周知
- 事前防災型防災まちづくりへの取組みほか

○誘導施策 …計画書 第8章より

都市機能の立地や居住を誘導するため、誘導区域の魅力を高める誘導施策を展開します。誘導施策は国の施策等を活用し、従来の都市計画制度による規制誘導よりも緩やかな誘導を図ります。まちづくり方針に沿った施策の体系は以下のとおりです。

都市機能を誘導するための施策

- 公共施設の適正配置と維持管理
- 起業や出店への支援

居住を誘導するための施策

- 新規居住者への支援等による人口減少対策
- 安心して住み続けられる居住環境の形成
- 市街地のスponジ化抑制
 - 空き家・空き地対策の推進
 - 「低未利用土地利用等指針」による土地の有効利用

公共交通への施策

- 国の補助金等を活用した事業の実施

○計画評価と進行管理 …計画書 第9章より

立地適正化計画はおおむね5年ごとに計画の進捗状況を目標値の定量的評価などにより検証し、必要に応じて計画の見直し等を行うことにより、計画の実効性を高めています。

■2040年の目標値

- 居住誘導区域内の人口密度…24.0人/ha
- 都市機能誘導区域内の食料品を取り扱う店舗の立地数…1店舗
- JR川部駅1日平均乗降客数…650人

■期待される効果

- 居住継続意向「これからもずっと住み続けたい」回答率の向上
- 総人口に対する居住誘導区域人口の割合上昇
- 村の住みやすさ「住みよい」回答率の向上

■立地適正化計画におけるPDCAサイクル



○届出制度について …計画書 第10章より

誘導区域外における開発の動きを把握するため、都市再生特別措置法に基づき、居住誘導区域外における開発・建築、都市機能誘導区域外における誘導施設の立地、都市機能誘導施設の休廃止などにあたっては30日前までに村に届け出ることが義務付けられます。詳しくは、役場窓口やホームページの「届出の手引き」をご覧ください。



令和4(2022)年12月

田舎館村立地適正化計画

お問い合わせ先:田舎館村 建設課

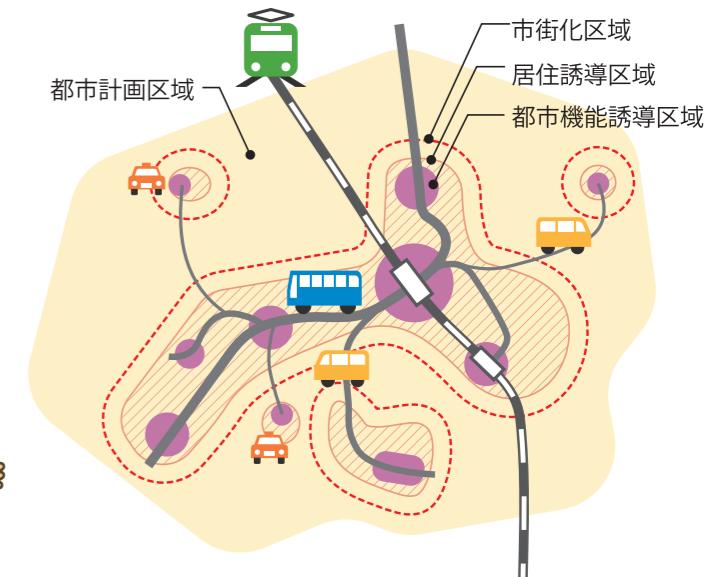
〒038-1113 青森県南津軽郡田舎館村大字田舎館字中辻123番地1 TEL:0172-58-2111(代表) FAX:0172-58-4751

○立地適正化計画とは? …計画書 第1章より

全国の多くの自治体で人口が減少に転じ、少子高齢化が進む中、すべての住民が安心して健康で快適な生活環境を実現するため、財政面及び経済面において持続可能な都市経営を実現していくことが大きな課題となっています。

こうした状況を受けて、都市計画法に基づいて進められてきた従来のまちづくりを効率的で持続的なものにするため、生活を支える各種都市機能を拠点に集約し、公共交通によりすべての住民が拠点にアクセスする都市構造を目指すことが求められるようになりました。

こうした背景をうけ、平成26(2014)年に都市再生特別措置法が改正され、「立地適正化計画」が制度化されました。

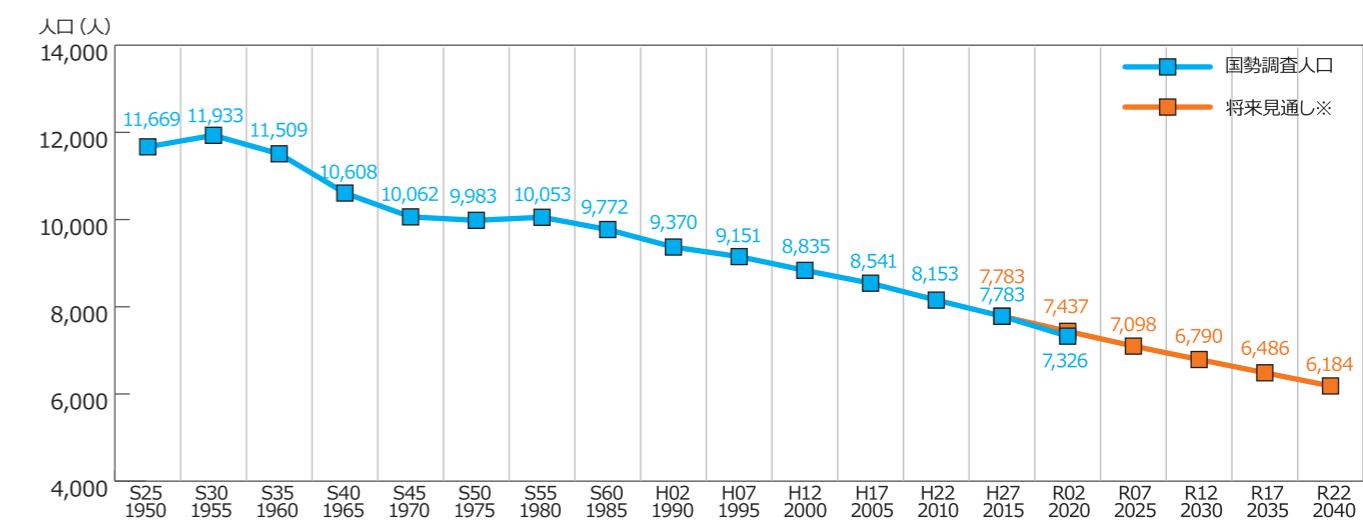


○村の現況と将来の見通し …計画書 第2章、第3章より

本村の人口は、第1次ベビーブームと第2次ベビーブームの時期を除けば、戦後ほぼ一貫して減少傾向となっており、昭和30(1955)年の約12,000人をピークに令和2(2020)年には7,326人まで減少しました。近年は近隣の都市への人口流出に加えて少子高齢化による自然減

が人口減少の要因となっています。

村の「まち・ひと・しごと創生田舎館村長期人口ビジョン」(令和2(2020)年改訂版)では、将来社会移動率等が好転したとしても令和22(2040)年には約6,200人まで減少することが見込まれています。



○まちづくりの課題

…計画書 第3章より

分野別の課題

■人口等

- ・人口減少による市街地人口密度の低下、高齢化によるモーダルシフト（脱マイカー）への対応
- ・2つの市街地拠点の魅力向上による居住人口の誘導、今後増加が見込まれる空き家への対策の充実などによる市街地人口密度の維持
- ・都市経営安定のため、村内での経済循環を活性化させること

■公共交通

- ・バスの安定運行維持のための利用促進や、主要バス停における乗換え機能の強化等、将来に向けた村内コミュニティ交通の導入検討

■主要施設配置

- ・村民サービス向上のため、今後人口を誘導していくJR川部駅付近における行政サービスの提供機能配置
- ・現在立地している医療施設の存続と、通院のための交通手段の確保
- ・老年人口の分布に即した立地を今後とも維持すること
- ・今後の就園児童数の推移に応じた村内への子育て支援施設の設置
- ・一部老朽化した施設があることから、長寿命化計画等の策定や公共施設管理総合計画に基づく集約再編等の検討及び川部操車場跡地における交流施設の整備実現
- ・通学路の安全対策等
- ・移動販売やファーマーズマーケットの定期開催等による生鮮食料品購入の場の確保
- ・役場周辺の金融機関の維持

■市街地整備

- ・JR川部駅周辺の市街地整備事業に合わせた拠点機能導入の検討

■防災

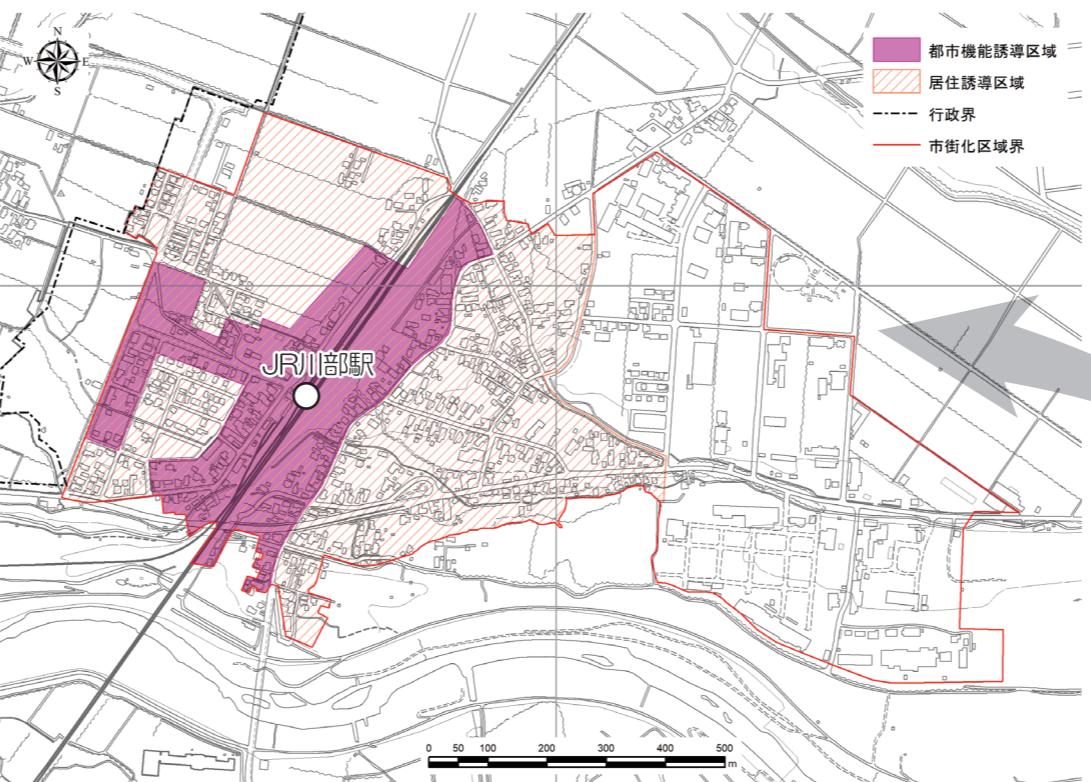
- ・最大規模降雨時の洪水に対応した避難対策の確立

○誘導区域・誘導施設

…計画書 第5章、第6章より

本村では行政区域の一部が都市計画区域に、このうち、川部駅周辺と村役場周辺の2か所が市街化区域となっています。本計画では2つの市街地の中心に誘導施設を立地誘導する都市機能誘導区域を、その周辺に居住誘導区域を定めます。

① 拡大図（商業拠点）…都市機能誘導区域 川部市街地



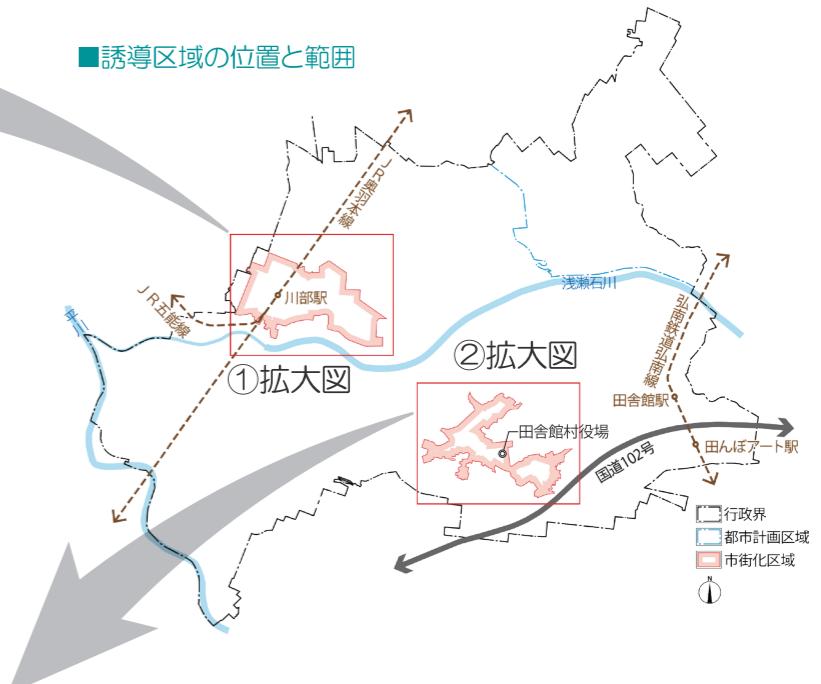
居住誘導区域

居住誘導区域は、人口密度を維持することにより生活サービスやコミュニティが持続的に確保されるように、市街化区域内の都市の中心拠点等の周辺や人口密度水準が確保され、公共交通で容易にアクセスできるエリアを設定します。位置と区域は図のとおりです。

都市機能誘導区域

都市機能誘導区域は、医療・福祉・商業等の都市機能を都市の中心拠点や生活拠点に誘導・集約することで、各種サービスの効率的な提供を図る区域で、居住誘導区域内に設定します。位置と区域は図のとおりです。

■誘導区域の位置と範囲



○まちづくりの基本方針

…計画書 第4章より

重点的に取組むべき課題を受け、目指すべき将来像の実現のため、以下のとおりまちづくりの方針（ターゲット）を定めます。

本計画で重点的に取組むべき課題

- ・食料品アクセス困難問題への対応
- ・高齢化に対応した公共交通網の再編
- ・市街地人口密度低下への対応

まちづくりの方針（ターゲット）

- ・各拠点の魅力向上による、人が集まる拠点づくりの推進
- ・歩いて暮らすことのできるまちづくりの推進
- ・市街地の密度低下を防ぐ人口減少対策の推進

将来都市像 稲かおり 笑顔あふれる 安らぎのむら

まちづくりの理念…田舎館村都市計画マスターplanより

- ・自然を活かし、共に歩むむらづくり
- ・若者が住みたくなるむらづくり
- ・村民と協働によるむらづくり

誘導施設

誘導施設は都市機能誘導区域ごとに、立地を誘導すべき都市機能増進施設を下表のとおり設定します。

都市機能	小分類	商業拠点	行政拠点
行政機能	村役場（本庁舎）		●
	行政センター・連絡所	●	
子育て（支援）機能	保育園・保育所	●	
	認定こども園	●	
医療機能	幼稚園	●	
	病院	●	●
商業機能	一般診療所	●	●
	大規模小売店舗	●	
	生鮮食料品を扱うスーパー・マーケット	●	●
教育・文化機能	金融機関（窓口あり）	●	●
	中央公民館		●
	文化会館・ホール		●
	図書館（分館）		●
	地域交流施設	●	

② 拡大図（行政拠点）…都市機能誘導区域 田舎館市街地

